

フリッパー

PAT.P 取扱説明書 090402

この度は弊社製品をお買い上げ頂き、誠に有難う御座います。

必ず本説明書をお読みいただいた上で取付け、ご使用頂きますようお願い致します。

- 本製品はワークスベル製のラフィックスIIに装着して、着脱性をより容易にする為のものです。この用途以外にはご使用しないで下さい。
- ワークスベル製ラフィックスIIに装着可能なように設計してありますが、一部、過去製造ロットでは、微小な仕様変更をしており、正常に作動しないケースも想定出来ます。詳細は本文をお読み下さい。
- 本製品はラフィックスIIの「安全ボタン」を押さなくてもリリースできる機構を設けてありますが、走行中は必ず「安全位置」にフリッパーを回転させて、不意にリリースしないように、あるいは第三者が運転する場合など、知らずにリリース出来ないようにご注意ください。(本文参照)
- 本製品を装着いたしますと、ラフィックスIIの「スリーブ」部分に若干の傷と、ネジによる跡、ロゴ印刷が擦れて消える場合があります。ご了承ください。

● 製品構成

- ① フリッパー本体
- ② Cリング
- ③ イモネジ
- ④ 六角レンチ

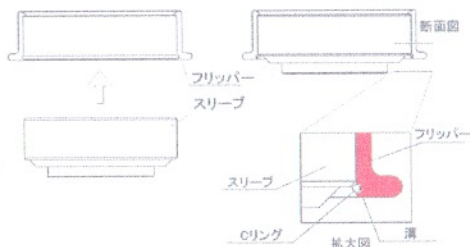
● 必要とする工具

- マイナスドライバー (小)
ステアリングホイールを外す工具

● 取付方法

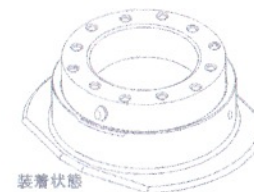
- ラフィックスIIの「ソケット」をステアリングから外し単体にして下さい。
- ステアリング方向 (運転者側) より①フリッパー本体にソケットを挿入してください。
- ブラグ方向 (車体側) から②Cリングを挿入し、①フリッパー本体の内径にある「溝」に②Cリングを挿入します。マイナスドライバー (小) を使用すると便利です。

矢印のようにスリーブにフリッパー本体被せ、内側の溝にCリングを入れます。



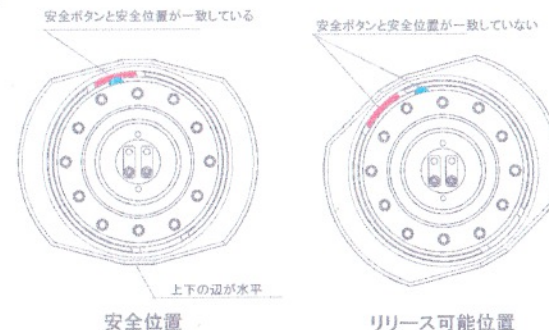
注: Cリングが正確に溝に入っていないと、強い力でスリーブを引いたときに外れることがあります。正確にCリングを溝に入れ、フリッパーを引っ張って確認してください。

- 付属③イモネジを④六角レンチを使って締めて下さい。締めつける力は、ネジ先端がスリーブに触ってから半回転程で充分です。締め過ぎにご注意下さい。スリーブが変形して作動しなくなったり、破損する事があります。
- ステアリングホイールを元に戻して下さい。



● 使用方法

- リリース時には「安全位置」が安全ボタンと重ならない位置までフリッパーを回して下さい。
安全位置から45度くらい回転させる!
POINT: 回転させる際は、スリーブを軽く引き上げると簡単に回ります。
- フリッパーを引くと安全ボタンを自動的に押し込んでリリースできます。
- 挿入はそのまま挿入し、安全ボタンが見える位置までフリッパーが下がるのを確認して下さい。(ラフィックスII単体の挿入時と変わりありません)
- 走行時には、必ずフリッパーを回転させ、図にあるTOP位置 (安全位置と安全ボタンが重なる角度) にして運行して下さい。



● 注意事項

- ラフィックスIIの過去製造ロットによっては、微小な形状の仕様変更を行っており、正しく取付け頂いても安全ボタンを自動的にキャンセル出来ない場合や、スリーブ径が大きく、フリッパーに挿入できない事もあります。誠に申し訳ありませんが、弊社までお電話でお問合せ下さい。
- 車両運行前点検として、「取付方法」のDで締めたネジが緩んでいないことをご確認下さい。緩んでいないと、不意にフリッパーが回転してしまうことがあります。
- Dで締めるイモネジは、締め過ぎにご注意下さい。スリーブが変形して作動しなくなったり、破損する事があります。
- 「安全位置」にあるときにフリッパーを強く引きますと、ラフィックスII本体のスリーブが破損してソケット本体に傷が付いたり、作動不良が起きる可能性があります。ご注意ください。
- ⚠ 走行中は必ず、安全位置にして運行して下さい。誤ってリリースしてしまったり、機構を知らない第三者が不意にリリースしてしまうのを防ぐ為です。万一、このような原因で事故に至ったとしても弊社では一切責任を負えません。

販売元 : 株式会社ワークスベル
〒391-0011 長野県茅野市玉川 8507
TEL 0266-79-3761 FAX 0266-79-4706
Email : support@worksbell.co.jp
URL : http://www.worksbell.co.jp